

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 6 月 11 日 (2020.6.11)

【公表番号】特表 2019-530878 (P2019-530878A)

【公表日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【年通号数】公開・登録公報 2019-043

【出願番号】特願 2019-519961 (P2019-519961)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

C 1 2 Q 1/6813 (2018.01)

C 1 2 Q 1/686 (2018.01)

C 1 2 Q 1/6876 (2018.01)

A 6 1 P 37/02 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/53 D

C 1 2 Q 1/6813 Z

C 1 2 Q 1/686 Z

C 1 2 Q 1/6876 Z

A 6 1 P 37/02

A 6 1 P 31/04

A 6 1 K 45/00

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 4 月 17 日 (2020.4.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

生命を脅かす状態を有することが疑われる患者の死亡リスクを判定する方法であって、

a) 前記患者から生物学的試料を得ることと、

b) 前記生物学的試料中の D E F A 4、C D 1 6 3、P E R 1、R G S 1、H I F 1 A、S E P P 1、C 1 1 o r f 7 4、C I T、L Y 8 6、T S T、および K C N J 2 バイオマーカーの発現レベルを測定することと、

c) 前記バイオマーカーのそれぞれの基準値範囲に関連して各バイオマーカーの発現レベルを分析することであって、対照対象の前記バイオマーカーの前記基準値範囲と比較して、前記 D E F A 4、C D 1 6 3、P E R 1、R G S 1、H I F 1 A、S E P P 1、C 1 1 o r f 7 4、および C I T バイオマーカーの増加した発現レベル、ならびに前記 L Y 8 6、T S T、および K C N J 2 バイオマーカーの減少した発現レベルが、前記患者が 30 日以内に死亡するリスクが高いことを示す、分析することとを含む、方法。

【請求項 2】

前記生命を脅かす状態が、敗血症、外傷、または火傷である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記方法が、集中治療室への入院前または入院時に実施される、請求項 1 に記載の方法

【請求項 4】

前記方法が、病院への入院から 7 日以内に実施される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記方法が、病院への入院から 48 時間以内に実施される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記方法が、病院への入院から 24 時間以内に実施される、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

前記方法が、前記患者における敗血症の診断から 48 時間以内、前記患者における敗血症の診断から 3～7 日後、前記患者の火傷から 3～14 日後、又は前記患者の負傷から 3～14 日後に実施される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記生物学的試料が、血液、軟膜、帯状核細胞、または後骨髄球を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記バイオマーカーの発現レベルの測定が、マイクロアレイ分析、ポリメラーゼ連鎖反応 (PCR)、逆転写酵素ポリメラーゼ連鎖反応 (RT-PCR)、等温増幅法、ノーザンブロット、または遺伝子発現連続分析 (SAGE) を実施することを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記バイオマーカーのレベルが、感染対象または非感染対象の時間一致基準値と比較される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記バイオマーカーのレベルに基づいて前記患者の死亡遺伝子スコアを計算することをさらに含み、対照対象と比較した前記患者のより高い死亡遺伝子スコアが、前記患者が 30 日以内に死亡するリスクが高いことを示す、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

DEFA4、CD163、PER1、RGS1、HIF1A、SEPP1、C11orf74、CIT、LY86、TST、およびKCNJ2 の発現レベルを測定するための薬剤を含む、キット。

【請求項 13】

複数のインビトロ複合体を含む組成物であって、前記複数のインビトロ複合体が、バイオマーカー DEFA4、CD163、PER1、RGS1、HIF1A、SEPP1、C11orf74、CIT、LY86、TST、およびKCNJ2 遺伝子配列を含む核酸にハイブリダイズされた標識プローブ、前記バイオマーカー遺伝子配列にハイブリダイズされた前記標識プローブ、またはそれらの補体を含み、前記核酸が、生命を脅かす状態を有する患者から抽出されるか、または生命を脅かす状態を有する前記患者から抽出された前記核酸の増幅産物である、組成物。

【請求項 14】

前記標識プローブが、蛍光標識、生物発光標識、化学発光標識、比色標識、または同位体標識を含む、請求項 13 に記載の組成物。

专利名称(译)	<无法获取翻译>		
公开(公告)号	JP2019530878A5	公开(公告)日	2020-06-11
申请号	JP2019519961	申请日	2017-04-25
[标]申请(专利权)人(译)	斯坦福大学		
申请(专利权)人(译)	在利兰·斯坦福初级大学董事会		
发明人	パーベシュ カトリ ティモシー イー.スウィニー		
IPC分类号	G01N33/53 C12Q1/6813 C12Q1/686 C12Q1/6876 A61P37/02 A61P31/04 A61K45/00		
CPC分类号	A61P31/04 A61P37/02 C12Q1/6883 C12Q2537/165 C12Q2600/106 C12Q2600/158 C40B40/06 C40B40/08 G01N33/6893 G16B25/10 G01N33/50 C12Q2600/118 G16B25/00		
FI分类号	G01N33/53.D C12Q1/6813.Z C12Q1/686.Z C12Q1/6876.Z A61P37/02 A61P31/04 A61K45/00		
F-TERM分类号	4B063/QA01 4B063/QA19 4B063/QQ02 4B063/QQ53 4B063/QR08 4B063/QR32 4B063/QR55 4B063/ /QR62 4B063/QS25 4B063/QS34 4B063/QX02 4C084/AA17 4C084/NA05 4C084/ZB071 4C084/ZB072 4C084/ZB351 4C084/ZB352		
代理人(译)	青木 笃 渡边洋一 中岛胜 武井良太郎 隆英佐佐木		
优先权	62/354789 2016-06-26 US		
其他公开文献	JP2019530878A		

摘要(译)

公开了可用于重症患者的诊断，预后和治疗的生物标志物及其使用方法。特别地，本发明涉及生物标志物用于败血症，严重创伤或烧伤的危重患者的死亡预后中的用途。[选型图]图1